

会議の概要(議事録)

会議の名称	(番号) 3-08	平成24年度第9回すみだ環境共創区民会議		
開催日時	平成24年12月20日(木) 18時30分から19時20分まで			
開催場所	墨田区役所2階 21会議室			
出席者数	【委員9人】 阿久沢委員 伊藤委員 宇田川副会長 久保田委員 小木曾会長 島崎委員 高橋委員 中島委員 野島委員 【事務局3人】 環境保全課長、環境管理担当主査及び職員			
会議の公開 (傍聴)	公開(傍聴できる)	傍聴者数	0名	
議 題	1 すみだ環境共創区民会議のまとめと反省について 2 その他			
配付資料				
会議概要	<p>1. すみだ環境共創区民会議のまとめと反省について</p> <p>【主な意見】</p> <p>今月はすみだ環境共創区民会議の反省について取りまとめを行う。1月は提言について取りまとめの予定です。今年度は東京スカイツリーの開業に伴い、墨田区の環境についてどのように感じているかなどを含めてお願いします。</p> <p>スカイツリーについては、一時は反対の人が多かったと思う。しかし、できみると良かったと思う人の方が多いと感じる。スカイツリーにより墨田区の知名度も上がったと思う。悪い影響もあるが、良い影響の方が多いのではないかと思う。</p> <p>スカイツリーは350メートルの展望台しか昇ったことはない。展望台からは遠くを見ても、あまり真下は見えない。緑があまり見えない。百花園も点にしか見えない。墨田区のイメージをPRするには、隅田川とか荒川を絡めて行う必要があるのではないかと思う。</p> <p>私は環境等に取り組んで20年以上になる。やさしいまちづくりにも委員として参加しているが、「やさしい」という言葉を取り違えている。庁舎前の自転車の駐輪の仕方にしては甘やかさを感じている。やさしいまちとは、どんなまちなのか考えてしまう。地元町会では、清掃や子どもの登校時間の交通安全等、安全・安心なまちづくりのための行動をしている。区民会議の委員の方が、区民会議で話したことを地元を持ち帰ってどのような行動を行っているのか、考えてしまう。話をするだけなら誰にでもできるが、地元に戻って行動を起さないと、広まっていけない。この2年間、既にやってきたこと以外に区民会議では新しい意見は出てきていない。</p> <p>スカイツリーは、近くにあって遠い存在に感じる。一度は昇ってみたいとは思っている。スカイツリー以外にも、墨田区の施策を知らしめていきたい。</p>			

	<p>スカイツリーから墨田区を見ると、やはり川に挟まれた町だと感じる。川をうまく生かして自然を造っていくかが、課題だと思う。</p> <p>スカイツリーの効果としては、お客さんがたくさん来てくれたことは良かったのではないかと。今後、周辺商店街への誘引策が必要となってくるのではないかと。すると、次にごみ問題等の対策が必要となってくる。要は施策の継続が必要と感じる。</p> <p>スカイツリーに関しては、地中熱のヒートポンプの導入や照明は全てLEDを使用する等、最新鋭の設備を導入した。環境に配慮した注目度の高い施設となった。墨田区の環境の取り組みと総合的にアップしていくことができれば、墨田区が環境の町としての認知度が上がっていくのではないかと。また、雨水利用が墨田区の目玉であるなら、今後、更なる展開の中で、経済性をPRする必要があると思う。</p> <p>「スカイツリーは、環境にやさしい墨田の観光拠点」と、山崎区長は宣言しており、すばらしいと感じていた。スカイツリーは観光のシンボルであると同時に、環境のシンボルでもある。スカイツリーは環境のテーマパークと言ってもいいくらいであり、世界中から注目を集めている時に、墨田区の環境への取り組みをアピールする施策を推し進めてもらいたい。スカイツリーの効果も1~2年で落ちてくると思うので、墨田区が環境都市として知名度を上げていくには今しかない。しかし、スカイツリー効果を100%活かしてきれていないのが、残念に思う。</p> <p>周辺施設を含むスカイツリー年間来場者数の目標値は4,400万人となっている。沢山の方が墨田区に来てくれて、墨田区の認知度は確かに上がっている。しかし、その方々に墨田区の街中を回遊していただく仕組み作り等の充実が必要だと思う。これからの観光施策としては、例えば観光協会では、スカイツリーに相撲の1月場所や回向院等をセットにした商品を打ち出している。スカイツリーは環境にやさしい施設であるので、雨水利用の先進的施設の両国国技館等を含めて今後どのように環境施策をPRしていくのか考えさせていただきたい。</p> <p>2. その他、情報提供 (1) 区報で作るスカイツリーについて (委員)</p> <p>3. 次回の検討事項について 会長より、次回1月17日は、すみだ環境共創区民会議の2年間のまとめと提言について、グループワークを行うことが説明された。</p>
所 管 課	区民活動推進部 環境担当 環境保全課 環境管理担当 内線 5463